

2023年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年4月12日

上場会社名 ミクロン精密株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6159 URL <http://www.micron-grinder.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榊原 憲二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 遠藤 正明 TEL 023-688-8111
 四半期報告書提出予定日 2023年4月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期第2四半期の連結業績（2022年9月1日～2023年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第2四半期	2,059	3.6	△5	—	△9	—	△24	—
2022年8月期第2四半期	1,987	3.7	40	△68.1	334	41.8	216	37.9

(注) 包括利益 2023年8月期第2四半期 △72百万円 (—%) 2022年8月期第2四半期 260百万円 (23.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第2四半期	△4.12	—
2022年8月期第2四半期	35.93	—

(注) 「1株当たり四半期純利益」の算定上、「取締役向け株式交付信託」及び「社員向け株式交付信託」が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年8月期第2四半期	14,824	13,145	88.5
2022年8月期	14,728	13,260	89.8

(参考) 自己資本 2023年8月期第2四半期 13,112百万円 2022年8月期 13,226百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2023年8月期	—	0.00	—	—	—
2023年8月期（予想）	—	—	—	7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年8月期の連結業績予想（2022年9月1日～2023年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,642	8.5	487	29.2	626	△65.6	429	△64.9	71.69

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 「1株当たり当期純利益」の算定上、「取締役向け株式交付信託」及び「社員向け株式交付信託」が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年8月期2Q	7,706,100株	2022年8月期	7,706,100株
② 期末自己株式数	2023年8月期2Q	1,708,350株	2022年8月期	1,712,282株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年8月期2Q	5,995,191株	2022年8月期2Q	6,016,678株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数の算定に当たり控除する自己株式数には、「取締役向け株式交付信託」及び「社員向け株式交付信託」が保有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ウィズコロナの下で各種政策の効果もあり、緩やかな持ち直しの動きが見られました。しかしながら、世界的な金融引き締め等が続く中で、海外景気の下振れ、物価上昇、供給面での制約や金融資本市場の変動等の影響があり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当工作機械業界におきましては、内外需とも、概ね高めの需要水準で推移しているものの、原材料費の高騰や供給制約等の下振れリスクが依然としてあり、やや落ち着いた動きとなっております。

このような経営環境の中におきまして、当社グループは市場及びお客様の期待に合致した製品づくりの追求を行いながら、全社的なコスト削減の実施に取り組んでまいりましたが、連結業績予想に見込んでいた製品売上の一部が第3四半期以降に繰越しとなる案件や、前年同四半期に比べ見本市への製品出展費用や営業活動のための旅費交通費の増加等もあり、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,059百万円(前年同四半期比3.6%増)、営業損失5百万円(前年同四半期は営業利益40百万円)、経常損失9百万円(前年同四半期は経常利益334百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失24百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益216百万円)となりました。

なお、当社グループの事業は、研削盤の製造及び販売を事業内容とする単一セグメントであります。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて501百万円増加し、10,294百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が347百万円減少したものの、仕掛品が360百万円、有価証券が301百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて405百万円減少し、4,530百万円となりました。これは主に、投資有価証券が364百万円、有形固定資産が50百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて190百万円増加し、1,366百万円となりました。これは主に、未払法人税等が490百万円減少したものの、短期借入金が597百万円、契約負債が124百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて19百万円増加し、311百万円となりました。これは主に、役員株式給付引当金が14百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて115百万円減少し、13,145百万円となりました。これは主に、利益剰余金が73百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年10月12日に公表した「2022年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載しております業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,244,699	6,290,028
受取手形及び売掛金	1,014,610	667,022
電子記録債権	203,848	296,286
有価証券	324,767	626,698
半製品	400,321	384,046
仕掛品	1,224,332	1,584,844
原材料及び貯蔵品	295,987	381,195
その他	84,624	64,960
貸倒引当金	△877	△1,044
流動資産合計	9,792,312	10,294,038
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,633,018	1,589,162
機械装置及び運搬具(純額)	236,562	226,263
土地	736,849	736,578
建設仮勘定	74,155	80,696
その他(純額)	53,077	50,034
有形固定資産合計	2,733,663	2,682,736
無形固定資産		
投資その他の資産	14,238	22,398
投資有価証券	2,095,204	1,730,493
退職給付に係る資産	21,237	21,237
繰延税金資産	1,610	1,583
その他	70,510	71,991
貸倒引当金	△305	△280
投資その他の資産合計	2,188,257	1,825,025
固定資産合計	4,936,158	4,530,160
資産合計	14,728,471	14,824,198

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	153,484	155,410
短期借入金	—	597,500
未払金	202,358	160,941
未払法人税等	493,110	2,340
契約負債	188,112	312,558
賞与引当金	83,314	86,875
役員賞与引当金	7,700	—
製品保証引当金	10,000	12,000
その他	37,870	39,316
流動負債合計	1,175,950	1,366,943
固定負債		
長期未払金	15,020	15,020
繰延税金負債	87,807	90,067
株式給付引当金	69,762	72,777
役員株式給付引当金	98,878	113,394
資産除去債務	20,160	20,160
固定負債合計	291,628	311,419
負債合計	1,467,579	1,678,362
純資産の部		
株主資本		
資本金	651,370	651,370
資本剰余金	709,200	709,200
利益剰余金	12,754,976	12,681,207
自己株式	△1,536,129	△1,529,948
株主資本合計	12,579,416	12,511,829
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	465,033	436,431
為替換算調整勘定	181,723	163,790
その他の包括利益累計額合計	646,756	600,222
非支配株主持分	34,719	33,783
純資産合計	13,260,892	13,145,835
負債純資産合計	14,728,471	14,824,198

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)
売上高	1,987,521	2,059,246
売上原価	1,357,890	1,352,681
売上総利益	629,630	706,564
販売費及び一般管理費	589,018	712,486
営業利益又は営業損失(△)	40,612	△5,922
営業外収益		
受取利息	14,138	81,111
受取配当金	13,784	14,953
補助金収入	7,946	1,798
為替差益	242,973	—
その他	16,236	17,691
営業外収益合計	295,079	115,555
営業外費用		
支払利息	64	278
投資有価証券評価損	814	16,456
為替差損	—	102,088
その他	452	—
営業外費用合計	1,331	118,823
経常利益又は経常損失(△)	334,360	△9,191
特別利益		
固定資産売却益	399	959
特別利益合計	399	959
特別損失		
固定資産除却損	0	1,598
特別損失合計	0	1,598
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	334,760	△9,830
法人税、住民税及び事業税	99,082	1,842
法人税等調整額	24,211	14,660
法人税等合計	123,294	16,503
四半期純利益又は四半期純損失(△)	211,466	△26,334
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,700	△1,651
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	216,166	△24,682

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	211,466	△26,334
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,983	△28,601
繰延ヘッジ損益	2,058	—
為替換算調整勘定	44,611	△17,217
その他の包括利益合計	48,653	△45,818
四半期包括利益	260,119	△72,152
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	263,750	△71,216
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,630	△935

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(重要な後発事象)

(第三者割当による自己株式の処分)

当社は、2023年4月12日開催の取締役会において、下記のとおり、第三者割当による自己株式の処分(以下「本自己株式処分」といいます。)を行うことについて決議しております。

1. 本自己株式処分の概要

処分期日 : 2023年4月28日(予定)

処分株式数 : 当社普通株式 130,900株

処分価額 : 1株につき1,390円

処分総額 : 181,951,000円

処分方法 : 第三者割当による処分

処分予定先 : 三井住友信託銀行株式会社(信託口)

(再信託受託者:株式会社日本カストディ銀行(信託口))

その他 : 本自己株式処分については、金融商品取引法による有価証券届出書の効力発生を条件といたします。

2. 処分の目的及び理由

当社は、2022年12月9日開催の取締役会において、当社取締役(社外取締役を除きます。以下も同様です。)を対象とする株式報酬制度(以下「取締役向け株式報酬制度」といい、取締役向け株式報酬制度導入のために設定した信託を「取締役向け株式交付信託」といいます。)及び当社社員(当社社員のうち一定の要件を充足する者。以下も同様です。)を対象とする株式報酬制度(以下「社員向け株式報酬制度」といい、「取締役向け株式報酬制度」と合わせて「本制度」と総称します。また、社員向け株式報酬制度導入のために設定された信託を「社員向け株式交付信託」といい、「取締役向け株式交付信託」と合わせて「本信託」と総称します。)を継続することを決議しました。なお、本制度の導入については、2017年11月22日開催の第58期定時株主総会において承認決議されています。

本自己株式の処分は、本制度について本信託の受託者に当社株式を追加取得させるため、本信託の受託者である三井住友信託銀行株式会社(信託口)(再信託受託者:株式会社日本カストディ銀行(信託口))に対して行うものであります。

(子会社設立)

当社は、2023年3月31日開催の取締役会において、中華人民共和国（蘇州市）に子会社を設立することを決議いたしました。

1. 子会社設立の目的

中国市場には、既に多くの機械を納入しておりますが、更なる販売体制の強化と安定的なビジネス展開を図るため、新たに現地法人を設立することといたしました。

2. 子会社の概要

- (1) 商号：密科伦精密机械（苏州）有限公司
- (2) 所在地：中華人民共和国 蘇州市
- (3) 代表者：榊原 憲二
- (4) 事業内容：心なし研削盤（センタレスグラインダ）及び内面研削盤（インターナルグラインダ）とその周辺装置の販売
- (5) 資本金：2,100千米ドル（邦貨換算 約273,000千円）
- (6) 出資比率：ミクロン精密株式会社100%
- (7) 設立：2023年4月（予定）
- (8) 操業開始：2023年9月（予定）